

新まち通信

～明日のためにXV～

詳しくは、新しいまちづくり係のホームページ
新まち通信 <http://www.town.fujimi.nagano.jp> をご覧ください

富士見高等学校が【長野県ふるさとの森林づくり賞】を受賞！



表彰を受ける富士見高等学校代表の原賢司くん

長野県立富士見高等学校が、平成17年度長野県ふるさとの森林づくり賞【森林環境教育推進の部 長野県緑の基金理事長賞】を受賞しました。

これまで、富士見高校では校内に設置された炭窯で焼いた炭を使った河川浄化について研究活動を行ったり、地域のクリーン活動へも積極的に参加するなど、地域に根ざした高校として地道な活動を続けてきました。

また、本年度は柿の収穫や利用を通じてサルの被害対策に取り組む「さる・柿合戦プロジェクト事業」の中心となり、高齢化に悩む集落と連携しながら柿もぎや干し柿づくりを行うなど新たな事業にも挑戦し、地域に元気を運ぶ活動として注目を集めました。

今回の受賞は、こうした顕著な活動や地域への貢献が評価されたもので、富士見町の明るい話題として、今後の取り組みに大きな期待が寄せられています。

新しいまちづくり係では、すばらしい取り組みを行っている富士見高校と連携しながら、富士見町の豊かな自然を次世代に引き継ぐための環境保全活動に取り組んでいきたいと考えています。

このコーナーに関する“ご意見ご感想”をお寄せください。

【お問い合わせ】総務課新しいまちづくり係

☎62-9328 ①9328 ②62-4481 e-mail:shinmachi@town.fujimi.nagano.jp

青色パトロール出発式

2月1日、役場玄関前において青色パトロールの出発式が行われました。茅野警察署長より町長に許可証が手渡され、職員代表がパトロールへの決意を述べました。

この後、防犯パトロールのステッカーを貼った6台の公用車が青色回転灯を点灯させ、町内を巡回しました。

町民のみなさんに安心をお届けできるよう、注意を払いながら公務に努めます。



高原の風に吹かれて

好評です！ 入笠山スノートレッキング

ウィンタースポーツのシーズンもいよいよ終盤を迎えました。今回は、盛り上がってきた入笠山の冬のハイキングをご紹介します。

スノートレッキングは一般のハイカーにはなじみの薄いものでしたが、近年は手軽な雪山ウォークとして入笠山が注目されています。パノラマリゾートの Gondola 利用で冬山がぐっと身近になりました。Gondola 山頂駅より約1時間10分程、スノーシュー（カンジキ）を履き、歩いて山頂をめざします。夏は樹木に隠れていた景色がとても新鮮、動物の足跡など楽しい発見もあります。往復で3時間程のルートです。入笠山登山口の山小屋や山荘は冬場も営業しています。暖かい飲み物で一息入れ、山頂を目指しましょう。スノーシューはパノラマリゾートで最新モデルをレンタルできます。詳しくはパノラマリゾートにお気軽にお尋ねください。気象情報や持ち物、ガイド付きツアーなど親切に紹介してくれます。